SEIKO

レスリング表示システム　WR－400

チーム名入力装置　WR－430

ソフトウェア

取扱説明書

このたびは、セイコー製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、お読みになった後はいつでもご覧いただけますよう、大切に保管してください。

セイコータイムシステム株式会社
SEIKO TIME SYSTEMS INC.

I-5906

ご注意

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは、禁止されております。
(2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3)本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4)運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご承知ください。
(5)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、または当社及び当社指定のサービス担当以外の第三者により修理・変更されたことに起因して生じた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのでご承知ください。
(6)本書は Windows® の基本的な使い方を理解していることを前提に書かれています。
Windows の基本的な使い方は、パソコンに付属のマニュアルをご覧ください。

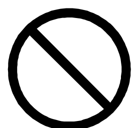
本書で使用される記号について

本書で使用される記号の意味は次の通りです。

⚠警告	**誤った取り扱いをしたとき、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。**

⚠注意	**誤った取り扱いをしたとき、傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。**

次の絵表示は、禁止事項を示します。


一般的な禁止


分解禁止

次の絵表示は、必ず実行していただく事項を示します。


一般的な指示

商標とライセンス

Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

目次

１．安全のために必ずお守りください

１-１ 注意事項

製品を安全に正しくお使いいただき、貴方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、守っていただきたい注意事項を示しています。

⚠注意		
電源スイッチ	ソフトウェアが動作中に故意に電源スイッチを切らないでください。 内蔵ハードディスクが破損し、ソフトウェアが動作しなくなることがあります。	🚫
コンピュータ本体の取り扱い	コンピュータ本体に強い衝撃を与えないでください。 内蔵ハードディスクが破損し、ソフトウェアが動作しなくなることがあります。	🚫
ソフトウェアのインストール	動作環境の設定が変わるような市販のソフトウェアをインストールしないでください。 ソフトウェアが動作しなくなることがあります。	🚫

２．概要

２-１ 概要

本書はレスリング競技用チーム名入力装置 WR-430(パソコン)にインストールされている専用アプリケーション WR-430 ソフトウェア について書かれています。

WR-430 ソフトウェアは、レスリング競技用表示盤 WR-410(以降表示盤と表記します)に表示する所属・選手名データの作成と送信を行うものです。

２-２ 接続

(1) AC アダプタを電源コネクタ、マウスを USB ポートコネクタに接続します。

(2) シリアルポートコネクタと操作盤の PC コネクタを、付属の操作盤接続ケーブルを使って接続します。



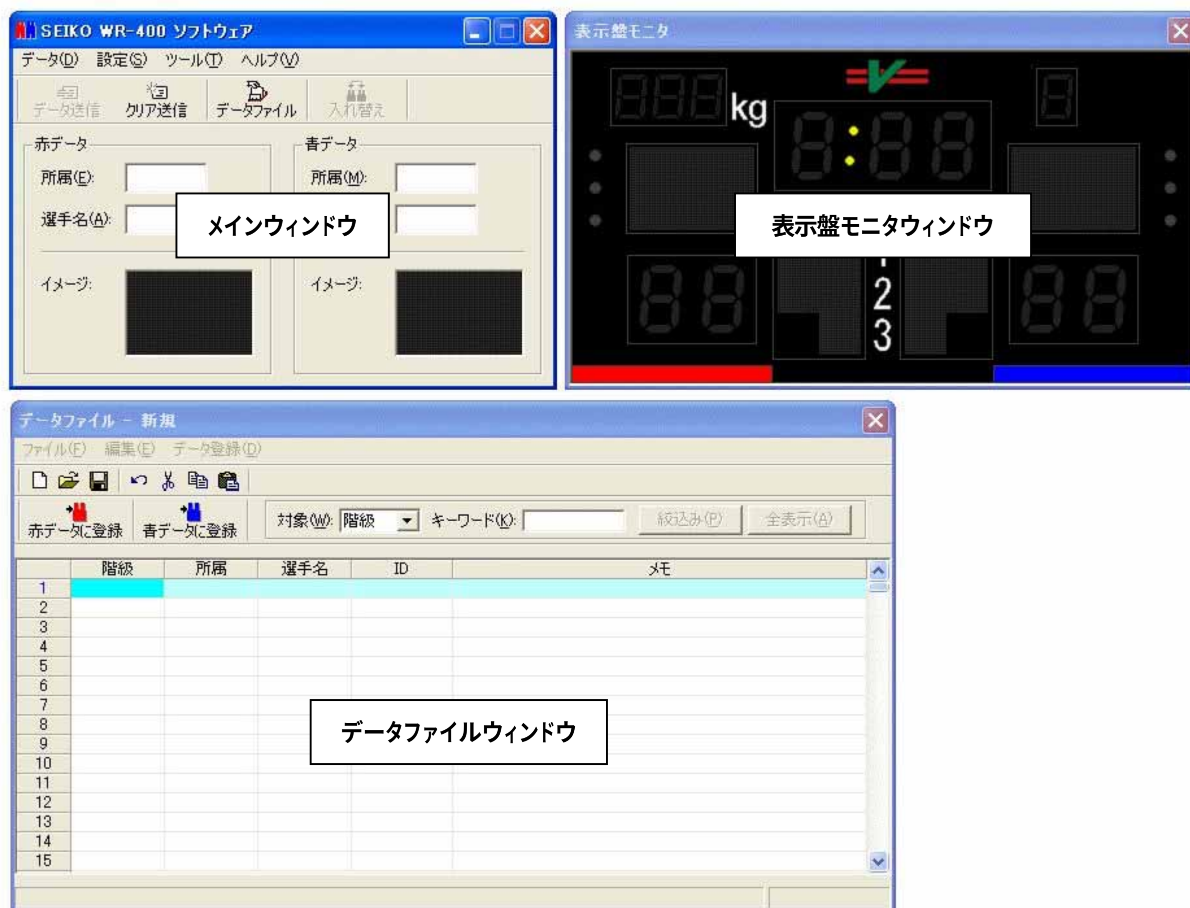
※ 『レスリング表示システム 表示盤・操作盤 取扱説明書』の『3-1 接続方法』も参照してください。

※ お使いのパソコンが上記と違う場合は、パソコンに付属の取扱説明書をみて、該当コネクタに接続してください。

2-3 WR-400 ソフトウェアの起動

(1) パソコンの電源を ON にして、Windows を起動させます。

(2) Windows が起動すると自動的に、WR-400 ソフトウェアが起動します。



2-4 WR-400 ソフトウェアの終了

(1) WR-400 ソフトウェアを終了するには、メインウィンドウの[データ]メニューから [終了] を選択するか、メインウィンドウの右上の [×] をクリックします。

(2) Windows を終了するときは、画面左下の[スタート]をクリックし、[終了オプション]をクリックします。

(3) [コンピュータの電源を切る]ウィンドウが表示されますので[電源を切る]をクリックします。

(4) しばらくすると、Windows が終了し、パソコンの電源が自動的に OFF になります。

3．基本操作

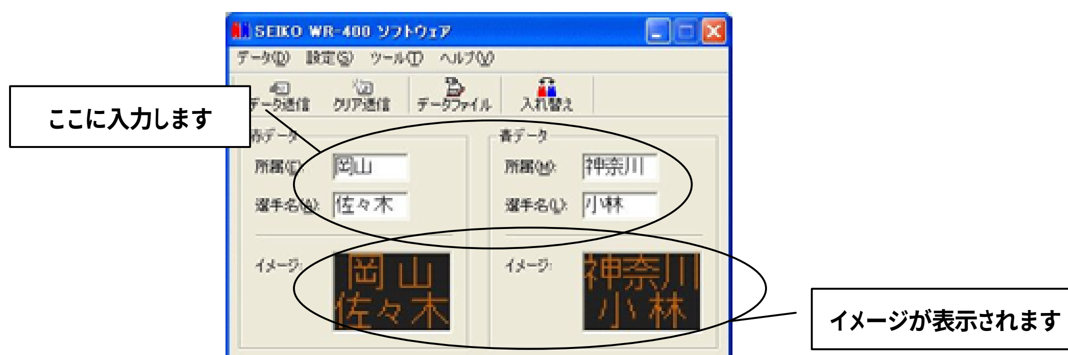
基本的な操作は、メインウィンドウで行います。



【 メインウィンドウ 】

3-1 所属・選手名を入力する

表示盤に表示する所属・選手名を、[赤データ]および[青データ]に入力することで設定します。
入力した内容が表示盤に表示されるイメージを、[イメージ]で確認することができます。



入力できる文字数は、所属・選手名ともに全角 3 文字(半角 6 文字)までです。

3-2 所属・選手名のデータを送信する

表示盤に所属・選手名のデータを送信(表示)するには、以下の手順で行います。

(1) 表示盤に表示する所属・選手名を入力します。
(2) [イメージ]で確認し、よろしければ[データ]メニューの[データ送信]または、 をクリックします。
(3) データの送信が終了すると、表示盤の表示が更新されます。



3-3 所属・選手名の表示をクリアする

表示盤に表示した所属・選手名をクリアするには、以下の手順で行います。

(1) [データ]メニューの[クリア送信]または、 をクリックします。
(2) データの送信が終了すると、表示盤の所属・選手名の表示がクリアされます。



3-4 赤と青の所属・選手名を入れ替える

入力した赤と青の所属・選手名を入れ替えるには、以下の手順で行います。

(1) [データ]メニューの[赤／青の入れ替え]または、 をクリックします。

(2) [赤データ]と[青データ]の内容が入れ替わります。



※ この時点では、表示盤には送信されませんので、表示盤の表示を更新するには、
メインウィンドウの[データ]メニューの[データ送信]または、 をクリックします。

3-5 所属の色を設定する

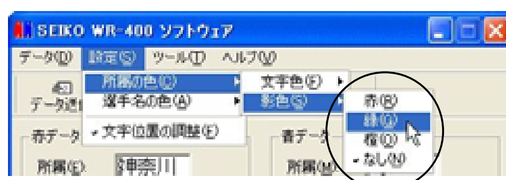
表示盤に表示する所属の文字色と影色を設定することができます。

文字色を設定するは、以下の手順で行います。

(1) [設定]メニューの[所属の色]→[文字色]の順にマウスを合わせます。
(2) [赤]・[緑]・[橙]から、設定する色をクリックします。

影色を設定するには以下の手順で行います。

(1) [設定]メニューの[所属の色]→[影色]の順にマウスを合わせます。
(2) [赤]・[緑]・[橙]・[なし]から、設定する色をクリックします。
このとき、文字色で設定した色と同じ色を設定すると、太字になります。



【 影色の設定例 】

3-6 選手名の色を設定する

表示盤に表示する選手名の文字色と影色を設定することができます。

文字色を設定するは、以下の手順で行います。

(1) [設定]メニューの[選手名の色]→[文字色]の順にマウスを合わせます。
(2) [赤]・[緑]・[橙]から、設定する色をクリックします。

影色を設定するには以下の手順で行います。

(1) [設定]メニューの[選手名の色]→[影色]の順にマウスを合わせます。
(2) [赤]・[緑]・[橙]・[なし]から、設定する色をクリックします。
このとき、文字色で設定した色と同じ色を設定すると、太字になります。



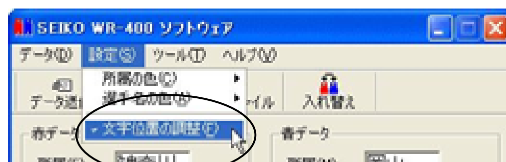
【 文字色の設定例 】

3-7 所属・選手名の文字位置を調整する

表示盤に表示する所属・選手名の文字位置を自動調整する設定にすることができます。
文字位置の自動調整の設定／解除は以下の手順で行います。

(1) [設定]メニューをクリックして、[文字位置の調整]にチェック(✓)が付いているときは、文字位置の自動調整をする設定になっています。このときに[文字位置の調整]をクリックすると文字位置の自動調整をしない設定になります。

(2) [文字位置の調整]にチェック(✓)が付いていないときは、文字位置の自動調整をしない設定になっています。このときに[文字位置の調整]をクリックすると文字位置の自動調整をする設定になります。





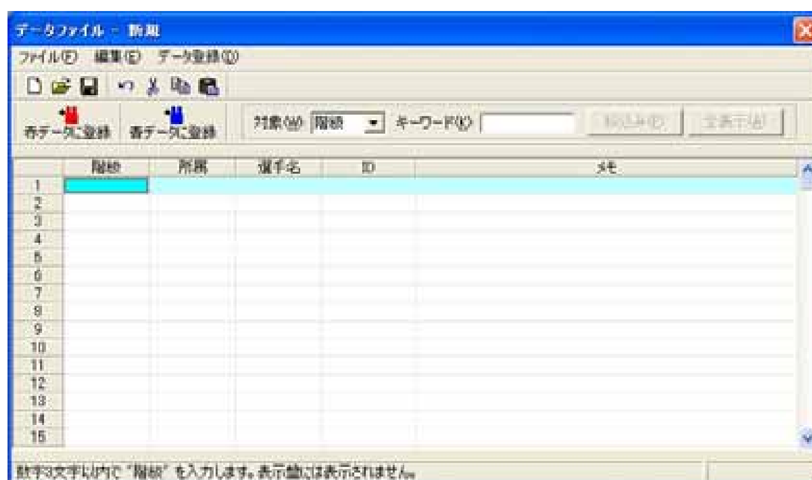
【 文字位置自動調整なし 】



【 文字位置自動調整あり 】

4．データファイルの操作

所属・選手名は、競技の前にあらかじめデータファイルとして登録することができます。
競技のときには文字入力なしに選択操作だけで所属・選手名を設定できます。これにより、競技中に操作する人は文字入力の苦手の人でも簡単に操作することができます。
データファイルに関する操作は[データファイル]ウィンドウで行います。



【 データファイルウィンドウ 】

[データファイル]ウィンドウは、プログラム起動時には表示されていますが、[×] ボタンで閉じることもできます。一度閉じた後に、再度表示するときは、メインウィンドウの [データ]メニューの[データファイル]または、 をクリックします。

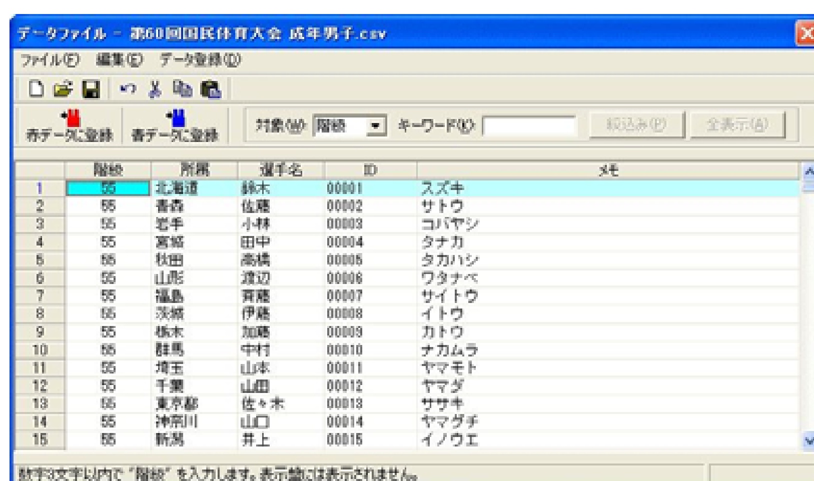
4-1 データの入力

入力する項目にカーソルを合わせて文字を入力します。データは 1 つのファイルに 1000 件まで入力することができます。

入力できる文字数は以下のようになります。

	階級	所属	選手名	ID	メモ
最大文字数	3 文字以内 (数字のみ)	全角 3 文字 (半角 6 文字)	全角 3 文字 (半角 6 文字)	全角 5 文字 (半角 10 文字)	全角 25 文字 (半角 50 文字)

※ 階級・ID・メモは表示盤には表示されません。データの管理にお使いください。



【 データの入力例 】

4-2 データの編集

[編集]メニューの[元に戻す]、[切り取り]、[コピー]、[貼り付け]、[削除]の各項目で編集操作をすることができます。

4-3 データの並べ替え

表の項目部分をクリックすることで、そのクリックした列のデータをキーにした並べ替えを行うことができます。
一回クリックする毎に、昇順／降順が切り替わります。

データファイル － 第60回国民体育大会 成年男子.csv

	階級	所属	選手名	ID	メモ
1	55	北海道	鈴木	00001	スズキ
2	55	青森	佐藤	00002	サトウ
3	55	岩手	小林	00003	コバヤシ
4	55	宮城	田中	00004	タナカ
5	55	秋田	高橋	00005	タカハシ
6	55	山形	渡辺	00006	ワタナベ
7	55	福島	斉藤	00007	サイトウ
8	55	茨城	伊藤	00008	イトウ
9	55	栃木	加藤	00009	カトウ
10	55	群馬	中村	00010	ナカムラ
11	55	埼玉	山本	00011	ヤマモト
12	55	千葉	山田	00012	ヤマダ
13	55	東京都	佐々木	00013	ササキ
14	55	神奈川	山口	00014	ヤマグチ
15	55	新潟	井上	00015	イ[illegible]エ

数字3文字以内で"階級"を入力します。表示盤には表示されません。

①表の項目部分をクリック

データファイル － 第60回国民体育大会 成年男子.csv

	階級	所属	選手名	ID	メモ
1	120	神奈川	相沢	00236	アイザワ
2	96	島根	相原	00267	アイハラ
3	55	奈良	青木	00029	アオキ
4	96	愛媛	青柳	00273	アオヤギ
5	84	島根	青山	00220	アオヤマ
6	96	岡山	秋元	00268	アキモト
7	60	愛媛	秋山	00085	アキヤマ
8	120	愛知	浅井	00305	アサイ
9	74	愛知	浅野	00164	アサノ
10	96	大分	足立	00279	アダチ
11	120	千葉	安達	00234	アダチ
12	55	三重	阿部	00024	アベ
13	120	埼玉	安部	00293	アベ
14	74	大阪	天野	00160	アマノ
15	60	東京都	新井	00060	アライ

全角25文字(半角50文字)以内で"メモ"を入力します。表示盤には表示[illegible]ません。

②データが並べ替えられます

データファイル － 第60回国民体育大会 成年男子.csv

	階級	所属	選手名	ID	メモ
1	96	香川	渡部	00272	ワタベ
2	55	山形	渡辺	00006	ワタナベ
3	74	山形	渡部	00147	ワタナベ
4	96	鹿児島	渡邊	00281	ワタナベ
5	55	高知	和田	00039	ワダ
6	74	佐賀	若林	00182	ワカバヤシ
7	120	山形	米山	00288	ヨネヤマ
8	84	岩手	吉村	00191	ヨシムラ
9	84	鹿児島	吉野	00234	ヨシノ
10	55	富山	吉田	00016	ヨシダ
11	66	福井	口田	00112	ヨシダ
12	74	長崎	吉川	00183	ヨシカワ
13	96	栃木	吉岡	00244	ヨシオカ
14	60	北海道	横山	00040	ヨコヤマ
15	74	三重	横田	00165	ヨコタ

全角25文字(半角50文字)以内で"メモ"を入力します。表示盤には表示されません。

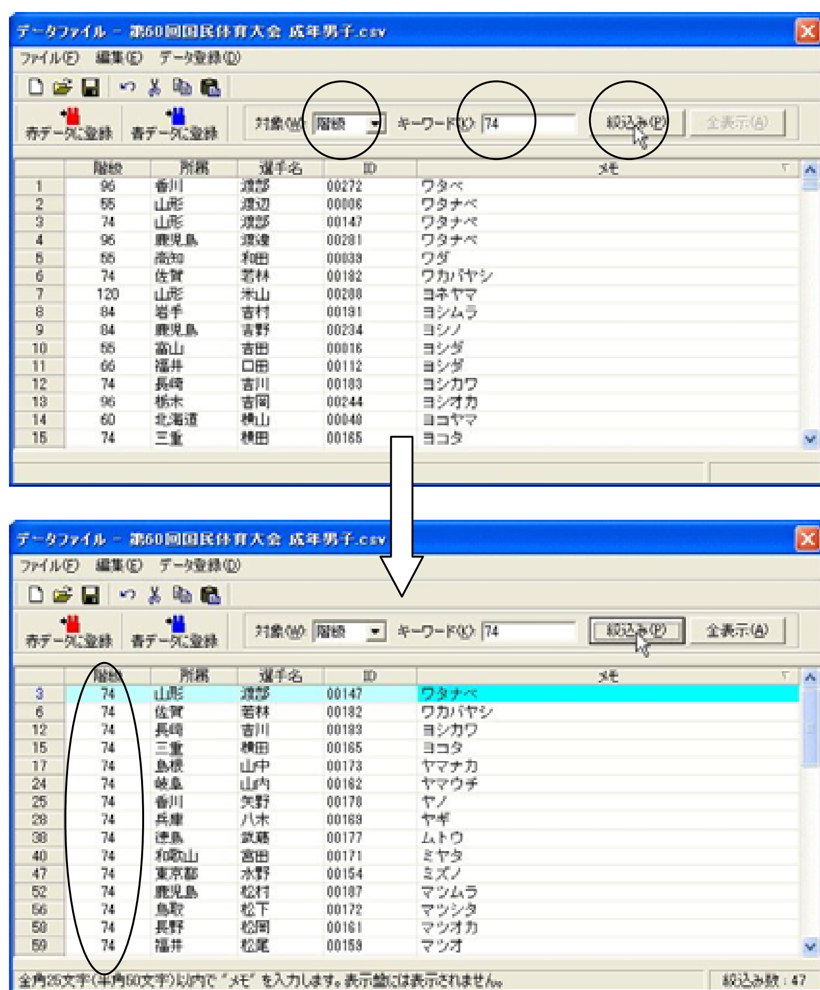
③もう一度クリックすると逆の順番で並べ替えられます

4-4 データの絞込み

データの絞込みとは、入力したすべてのデータの中から、対象で指定した項目に対して、キーワードで入力した文字が含まれているデータだけを表示する機能です。

データの絞込みを行うには、以下の手順で行います。

(1) [対象]でどの項目について絞り込むか設定します。
(2) [キーワード]に、絞込みを行う文字列を入力します。
(3) [絞込み]をクリックします。指定したキーワードを含むデータ(前方一致)だけが表示されます。
(4) 絞込みを解除するには[全表示]をクリックします。

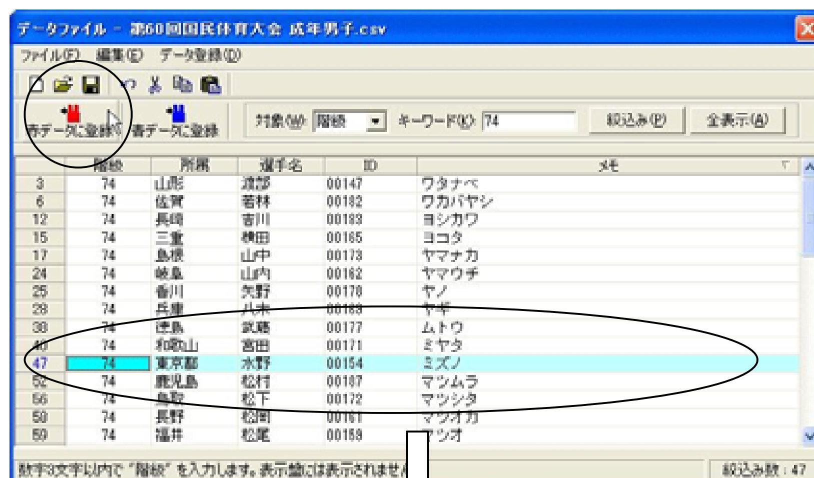


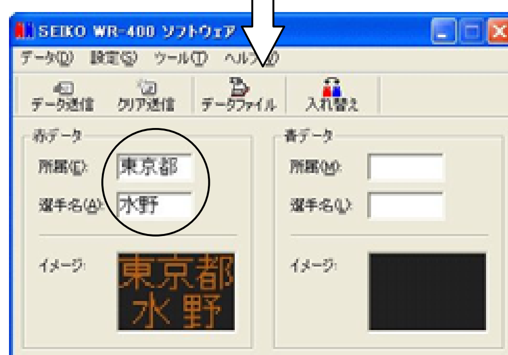
【 74kg 級の選手だけを表示する例 】

4-5 表示盤に送信するデータとして登録する

表示盤に送信するデータとして登録するには、以下の手順で行います。

(1)　表示盤に送信したいデータをクリックして選択状態(水色)にします。
(2)　赤データに登録 または、青データに登録 をクリックします。
(3)　メインウィンドウの[赤データ]または、[青データ]に所属・選手名が入力されます。





【 赤データに登録する例 】

※　この時点では、表示盤には送信されませんので、表示盤の表示を更新するには、
メインウィンドウの[データ]メニューの[データ送信]または、データ送信 をクリックします。

4-6 データファイルを保存する

新規に作成したデータファイルの保存、および編集中のデータファイルを別の名前で保存するには、以下の手順で行います。

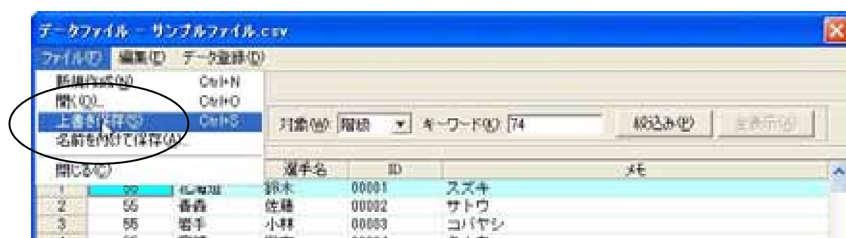
(1) [ファイル]メニューの[名前を付けて保存]をクリックします。

(2) [名前を付けて保存]ウィンドウが表示されますので、[ファイル名]に保存するファイルの名前を入力して、[保存]をクリックします。(取り消すときは[キャンセル]をクリックします。)



編集中のデータファイルを同じ名前で上書き保存するには、以下の手順で行います。

(1) [ファイル]メニューの[上書き保存]をクリックします。



4-7 データファイルを開く

データファイルを開くときは、以下の手順で行います。

(1)　[ファイル]メニューの[開く]をクリックします。

(2)　[ファイルを開く]ウィンドウが表示されますので、目的のファイル名を選択して、[開く]をクリックします。(取り消すときは[キャンセル]をクリックします。)

(3)　選択したデータファイルの内容が表示されます。

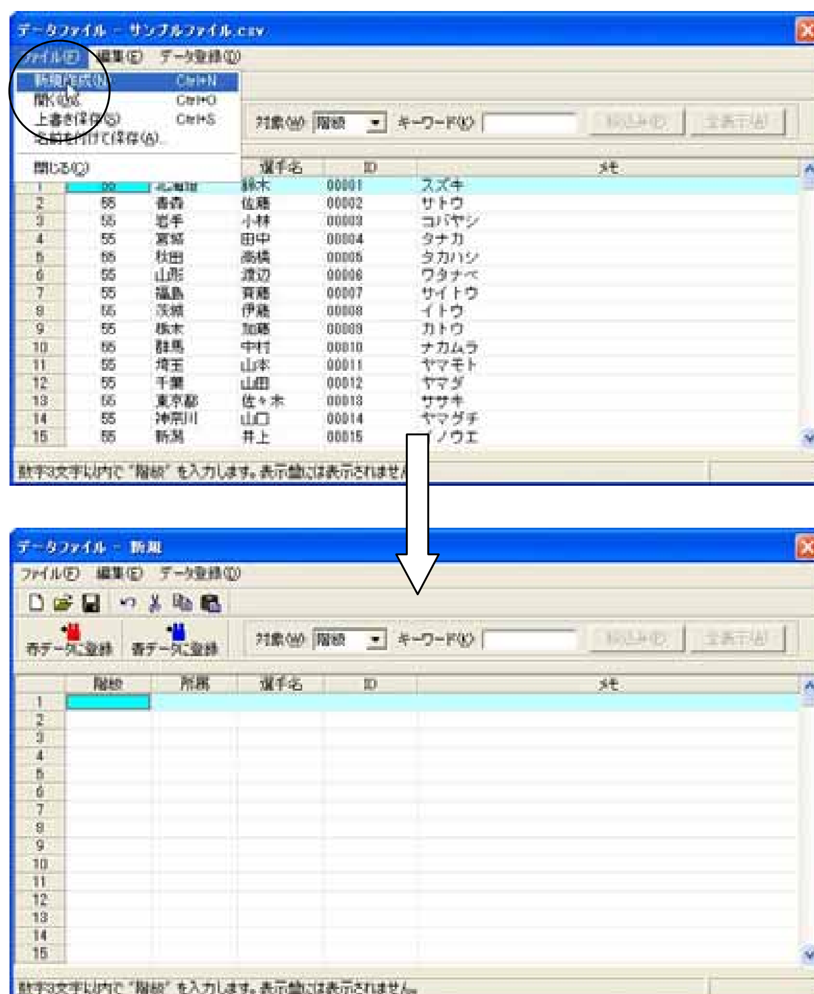


4-8 新規にデータファイルを作成する

データファイルを新規に作成するときは、以下の手順で行います。

(1) [ファイル]メニューの[新規作成]をクリックします。

(2) データ初期化され、新規ファイルとして入力できるようになります。



4-9 他のパソコンで作成したデータファイルを読み込む

WR-400 ソフトウェアのデータファイルの形式は CSV ファイルと呼ばれるファイル形式です。CSV ファイルは、Microsoft Excel で扱うことのできるファイル形式ですので、他のパソコンの Microsoft Excel で作成したファイルを WR-400 ソフトウェアに読み込むこともできます。

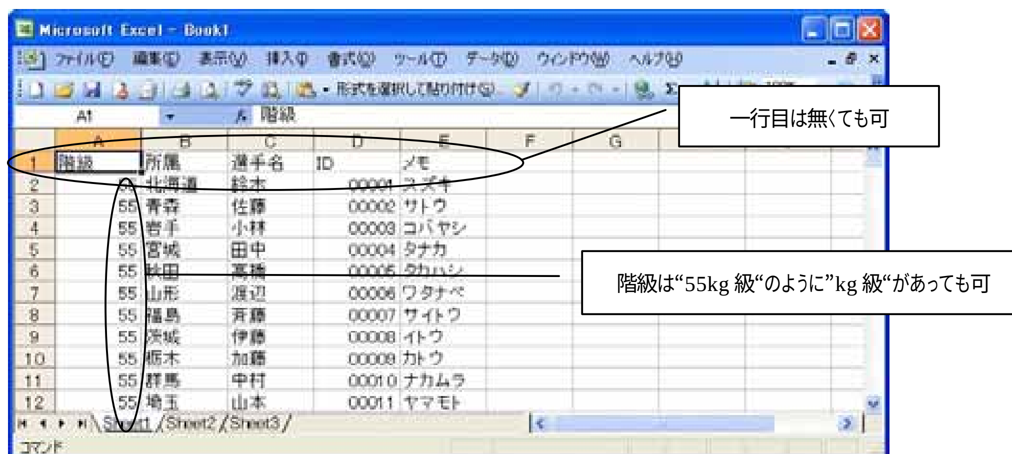
Microsoft Excel で CSV ファイルを作成するときは、左端から階級・所属・選手名・ID・メモの順番で入力し、以下の最大文字数を越えないようにしてください。
最大文字数を超えた場合は、最大文字数までのデータとして読み込みます。

	階級	所属	選手名	ID	メモ
最大文字数	3 文字 (数字のみ)	全角 3 文字 (半角 6 文字)	全角 3 文字 (半角 6 文字)	全角 5 文字 (半角 10 文字)	全角 25 文字 (半角 50 文字)

※ 階級に関しては “ kg ” と “ 級 ” の文字が入っていても、“ 60kg 級 ” → “ 60 ” のように数字のみのデータとして扱います。3 桁までの数字として判定できない場合は、その行を無視します。

Microsoft Excel で作成したデータファイルをフロッピーディスク経由で読み込むには、以下の手順で行います。

(1) Microsoft Excel で下図のようにデータを入力します。



(2) [ファイル]メニューの[名前を付けて保存]をクリックします。
(3) [ファイル名]に保存するファイルの名前を入力します。
(4) [ファイルの種類]の一覧で、[CSV (カンマ区切り) (*.csv)]を選択します。
(5) [保存]をクリックします。
(6) 保存したファイルをフロッピーディスクにコピーします。
(7) フロッピーディスクをチーム名入力装置のフロッピーディスクドライブにセットします。
(8) WR-400 ソフトウェアの[ファイル]メニューの[開く]をクリックします。
(9) [ファイルの場所]をフロッピーディスクに指定します。
(10) 目的のファイルを選択し、[開く]をクリックします。

※ チーム名入力装置用 PC はウィルス対策ソフトウェアがインストールされていませんので、ウィルスチェックを済ませた CSV ファイル以外は読み込まないようにしてください。

５．その他の機能

５-１ 表示盤モニタ

[表示盤モニタ]ウィンドウで、表示盤に表示されている表示イメージを確認することができます。



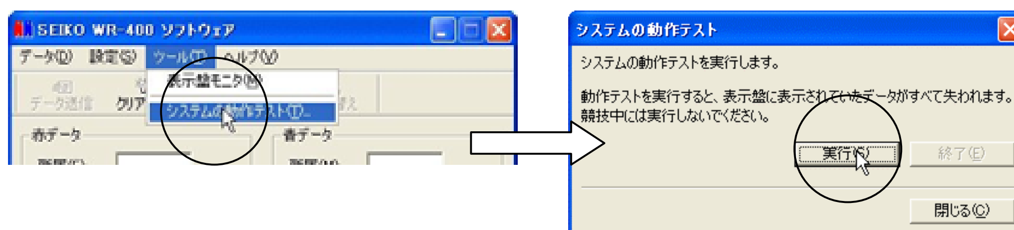
【 表示盤モニタウィンドウ 】

[表示盤モニタ]ウィンドウは、プログラム起動時には表示されていますが、[×] ボタンで閉じることもできます。一度閉じた後に、再度表示するときは、 [ツール]メニューの[表示盤モニタ]をクリックします。

５-２ システムの動作テストをする

システムの動作テストを実行するには、以下の手順で行います。

(1) メインウィンドウの[ツール]メニューの[システムの動作テスト]をクリックします。
(2) [システムの動作テスト]ウィンドウが表示されます。
(3) [実行]をクリックすると、表示盤および操作盤が動作テストモードになります。
(4) [終了]をクリックすると動作テストを終了します。
(5) [システムの動作テスト]ウィンドウを閉じるには、[閉じる]をクリックします。



**［注意］ 動作テストを実行すると、表示盤に表示されていたデータがすべて失われます。
競技中には実行しないでください。**

６．機能一覧

６-１ メインウィンドウのメニュー機能一覧

メインウィンドウのメニューの機能は次の表のようになります。

[データ]メニュー		
	[データ送信]	所属・選手名を表示盤に表示します。
	[クリア送信]	表示盤の所属・選手名をクリアします。
	[データファイル]	[データファイル]ウィンドウを表示します。
	[赤／青の入れ替え]	赤データと青データを入れ替えます。
	[終了]	WR-400 ソフトウェアを終了します。

[設定]メニュー		
	[所属の色]	所属の文字色・影色を設定します
	[選手名の色]	選手名の文字色・影色を設定します
	[文字位置の調整]	所属・選手名の文字位置の自動調整の設定／解除をします

[ツール]メニュー		
	[表示盤モニタ]	[表示盤モニタ]ウィンドウを表示します。
	[システムの動作テスト]	システムの動作テストを実行します。

[ヘルプ]メニュー		
	[バージョン情報]	WR-400 ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

６-２ メインウィンドウのツールバー機能一覧

メインウィンドウのツールバーの各ボタンは次の表のように、メニューに関連付けられています。

データ送信	[データ]メニューの[データ送信]
クリア送信	[データ]メニューの[クリア送信]
データファイル	[データ]メニューの[データファイル]
入れ替え	[データ]メニューの[赤／青の入れ替え]

6-3 データファイルウィンドウのメニュー機能一覧

[データファイル]ウィンドウのメニューの機能は次の表のようになります。

[ファイル]メニュー		
	[新規作成]	データファイルを新しく作成します。
	[開く]	データファイルを開きます。
	[上書き保存]	編集中のデータファイルを上書きで保存します。
	[名前を付けて保存]	編集中のデータファイルに名前を付けて保存します。
	[閉じる]	[データファイル]ウィンドウを閉じます。

[編集]メニュー		
	[元に戻す]	直前に行った編集操作を元に戻します。
	[切り取り]	選択したデータを切り取り、クリップボードにコピーします。
	[コピー]	選択したデータをクリップボードにコピーします。
	[貼り付け]	クリップボードからデータを貼り付けます。
	[削除]	選択したデータを削除します。

[データ登録]メニュー		
	[赤データに登録]	選択データを赤データに登録します。
	[青データに登録]	選択データを青データに登録します。

6-4 データファイルウィンドウのツールバー機能一覧

[データファイル]ウィンドウのツールバーの各ボタンは次の表のように、メニューに関連付けられています。

	[ファイル]メニューの[新規作成]
	[ファイル]メニューの[開く]
	[ファイル]メニューの[上書き保存]
	[編集]メニューの[元に戻す]
	[編集]メニューの[切り取り]
	[編集]メニューの[コピー]
	[編集]メニューの[貼り付け]
赤データに登録	[データ登録]メニューの[赤データに登録]
青データに登録	[データ登録]メニューの[青データに登録]

７．インストール

７-１ アプリケーションのインストール手順

SEIKO WR-400 ソフトウェアは、あらかじめパソコンにインストールされています。
システムの異常などで再インストールをする必要がある場合には、付属のセットアップディスクを使って行います。

(1)　CD-ROM ドライブにセットアップディスクを挿入します。

(2)　セットアップ画面が表示されたら、画面の指示に従ってセットアップしてください。

※　セットアップ画面が表示されない場合

(1)　画面左下の[スタート]をクリックして、[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

(2)　[ファイル名を指定して実行]ウィンドウが表示されますので「D:¥Setup」と入力して[OK]をクリックします。(“D”は CD-ROM ドライブに割り当てられた文字です。ご使用の環境のドライブ構成により異なります。)

このページは空白ページです

このページは空白ページです

このページは空白ページです

当製品に関するお問い合わせおよび修理依頼は、お買い上げいただいた販売店もしくは下記へご連絡ください。

セイコータイムシステム株式会社

東　京	03(5646)1601	札　幌	011(640)6280
東　北	022(261)1323	信　越	0263(27)8601
名古屋	052(723)8531	北　陸	076(491)5355
大　阪	06(6445)8804	広　島	082(245)2571
九　州	092(475)1291		

セイコータイムシステム株式会社
URL　http://www.seiko-sts.co.jp